

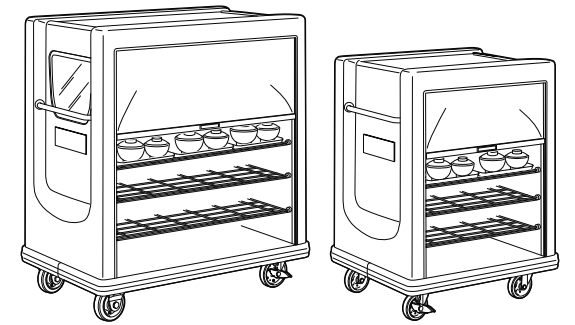
# ERECTA 取扱説明書

常温配膳車 JFシリーズ

# JF20.24.36.42.48.54(D)

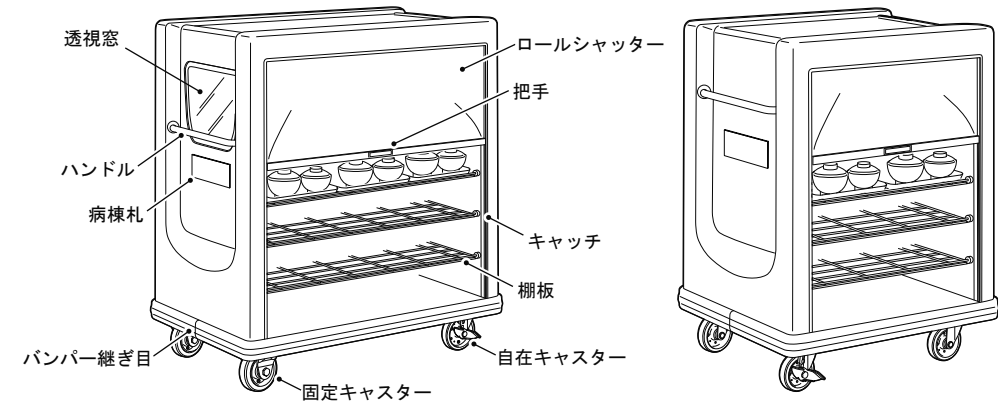
2018.01

この度は、エレクター製品をお買い上げいただきましてありがとうございます。本製品を安全にお使いいただくために、この説明書を良くお読みいただき、内容をご理解のうえ注意事項を遵守していただくようお願いいたします。



## ご使用前に必ずお読みください

- この説明書はご使用中、分解時に必要となりますのでお手元に保管してください。
- ご使用前に部品の不足・欠損がないか、必ずご確認ください。
- ※商品には万全を期しておりますが、万一部品が不足・欠損していた場合は、ご使用せずお問い合わせの販売店または弊社カスタマーサービスへご連絡ください。
- ご使用は、この説明書をよくお読みになり、手順に従って正しく操作してください。
- ※誤ったご使用は破損やケガの原因となります。
- お取扱い上の不注意や商品の改造により生じた機能低下・事故については責任を負いかねます。
- ご使用になる方は記載の「警告・注意」をよくお読みいただき厳守していただくようお願いいたします。



## 警告・注意



警告

- 天板・底板には物を載せないでください。破損や落下により思わぬ事故の原因となります。
- 規定寸法以外の物を載せないでください。本製品には規定トレイサイズ以外のものを載せないでください。
- 耐荷重を超えて物を載せないでください。耐荷重は、一段あたり等分布荷重で10kgです。過積載は破損やケガを招くおそれがありますので、厳守してください。
- 重量物を積載して移動する時は、特に安全に注意し、慎重に操作してください。
- 本製品を踏み台にしたり、ぶら下がったり上に上るような行為は絶対に行わないでください。転倒や積載物の落下により重大な事故となるおそれがあります。
- 商品の改造は機能低下・事故・破損の原因となりますので、絶対におやめください。

JF 20.24(D)			JF 36.42.48.54(D)		
規格トレイサイズ : 330×330 (mm)			規格トレイサイズ : 330×330 (mm)		
品番	棚段数	棚板枚数	品番	棚段数	棚板枚数
JF 20(D)	5	8	JF 36(D)	6	10
JF 24(D)	6	10	JF 42(D)	7	12
			JF 48(D)	8	14
			JF 54(D)	9	16

※棚段数はドローリー一面も含みます

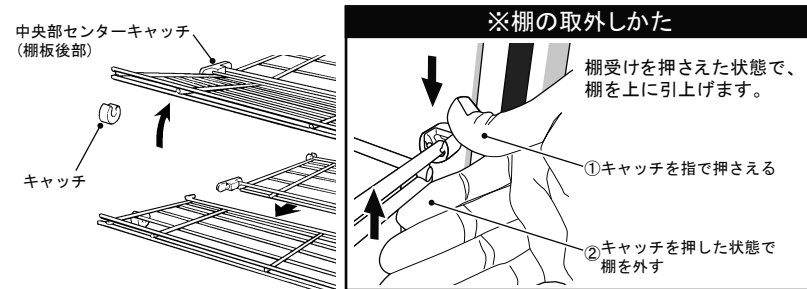


注意

- 開梱は平坦で十分なスペースのある場所で行なってください。カッター、ハサミ等の本体への接触は避けてください。
- 移動時に、積載物が落下しないよう注意してください。
- 段差の通過時など、キャスターに強い衝撃が加わらないようにしてください。
- 移動するときは、必ずロールシャッターを閉めて移動してください。
- バンパーは強力な接着剤で固定されておりますが、故意にはがすことは避けてください。
- 駐車の際は必ずキャスターのストッパーをかけ、移動時には必ず解除してからご使用ください。
- 傾斜した所や、段差のある所など不安定な場所には設置しないでください。転倒や積載物の落下により思わぬ事故の原因となります。
- 搬送時に透視窓部を押さないでください。破損することがございます。
- 本製品の使用環境は0℃~40℃の屋内仕様です。火気の傍や屋外、直射日光の当たるところなどでは使用しないでください。
- 本製品を車（トラック）などに載せての搬送は行わないでください。
- 殺菌灯のある環境では紫外線により製品の劣化や変色などが起こる場合があります。

## 棚板の取り外し

棚板の取り外しは、棚板前部を持ち上げて前側のキャッチから外し、棚板を手前に引き出します。取り付けは取り外しと逆の手順で、棚板後部よりキャッチに収めてください。



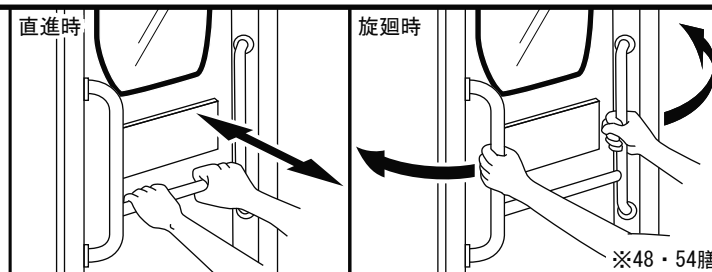
※キャッチは消耗品です。キャッチが棚板を保持出来なくなりましたら、キャッチの交換を早急にご検討ください。搬送時、棚板が落下する場合があります。(キャッチの交換はプラスドライバーが必要です)

## 操作

### 移動・駐車

- 移動の際には必ずロールシャッターを閉めた状態で移動してください。
- 移動の際にはサイドパネルのハンドルを掴んで、周囲の安全を確認しながら移動してください。
- 駐車の際には平坦な場所を選び、必ずストッパーをかけてください。
- 移動の際には必ずストッパーを解除してから移動してください。
- 直進時はハンドル横のパイプ、旋廻時は縦パイプ(48、54膳)を握って操作してください。

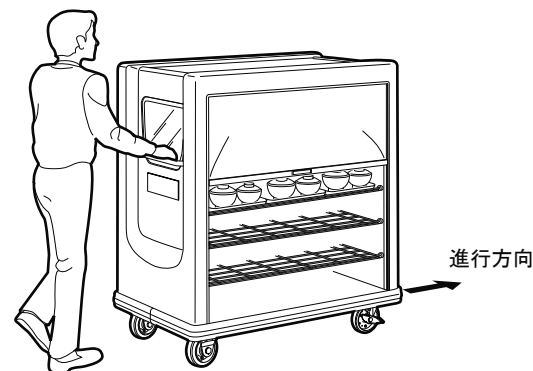
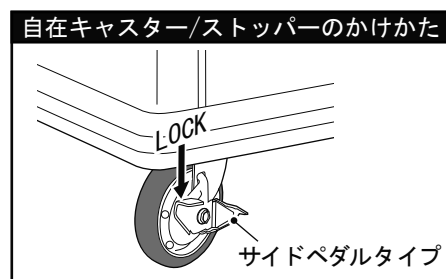
●**注意** 衛生管理のため、移動の際は必ず扉を閉めてください。



⚠ 取手を持って、本体を上方向に持ち上げないで下さい。勸告部破損の原因となります。

### キャスター

- 20・24膳  
4輪 自在 対角ストッパー付き
- 36・42・48・54膳  
2輪 固定  
2輪 自在 ストッパー付き

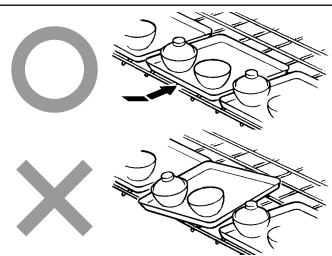


### 搬送のご注意

- 急激な操作(発進・停止・旋回)は積載物や棚板が落下するおそれがあります。ご注意ください。
- 急な斜路では積載物がズレ出す場合がありますので注意してください。
- キャスターが前方の障害物、段差等に急に当たると転倒するおそれがあります。床面の状態にはご注意ください。

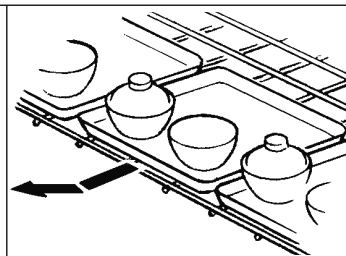
#### 1 トレイの収納

トレイを棚板の内側に載せます。トレイが棚板の前後縁にのり上げていないか確認してください。縁より飛び出しているとシャッターがトレイにあたり、汁物をこぼす原因になります。



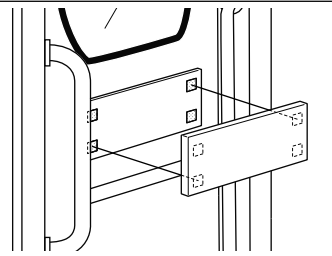
#### 2 トレイの取り出し

ロールシャッターを開けて、一枚ずつ軽く手前を上げて引き出します。



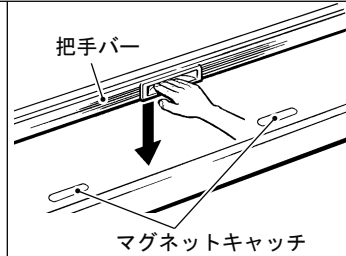
#### 3 病棟札の着脱

ボディにマジックテープでとめてありますので、簡単に着脱できます。記入には水性フェルトペンをご使用ください。



#### 4 ロールシャッターの開閉

把手バー中央部の凹部に手をかけて上下に動かします。シャッターはスプリングによる巻上げ式です。走行時にはマグネットキャッチの位置まで下げて全開してください。



## お手入れ

- 本製品は水洗いできません。中性洗剤を使用し布などで汚れを拭き取ってください。
- 各部位清掃時は下記に注意し清掃してください。
  - 天板・床板 : 中性洗剤を使用し、柔らかい布などで清掃してください。
  - 棚板 : 中性洗剤で清掃後、水分が残らないよう乾いた布で拭き取ってください。
  - 側面・内面 : 中性洗剤を使用し、柔らかい布などで清掃してください。
  - ロールシャッター : シャッター生地を表・裏面の清掃には中性洗剤をお使いください。シンナーなどの溶剤や磨粉は表面を侵しますので使用しないでください。清掃後は生地のカラ拭きをして水気を取ってからご使用ください。
  - キャスター : 中性洗剤を使用し、旋回部や車輪軸付近に水分が付着しないよう清掃してください。車輪軸にゴミや髪の毛を巻き込んだ場合は速やかに取り除いてください。
- 清掃後に水分を残したまま配膳作業を行なわないでください。廊下などへの水滴により思わぬ事故の原因となります。
- クレンザーなど研磨剤入りの洗剤や、ナイロン・金属たわしなど硬いものは使用しないでください。
- ベンジンやシンナーなどの有機溶剤の使用は避けてください。
- エタノールを使用する場合は適切に希釈し、使用後は本体に残らないよう拭き取ってください。
- 酸性水や次亜塩素酸などを含む消毒液は、製品を腐食させますので使用しないでください。
- その他の消毒液を使用する場合は、溶液メーカーの説明にしたがい影響のないことを確認してください。
- 本体外装、内装/FRP、バンパーゴム/PVC、棚板/スチール(メッキ+クリア塗装)又はステンレス、キャッチ/PE、取手/スチール(メッキ+クリア塗装)
- 熱湯をかけて消毒したり、清掃しないでください。変形し故障の原因となります。
- 製品の耐用温度範囲は0~40℃です。温水を使用した長時間の清掃は避けてください。
- 食材の汚れが付着したときには速やかに拭き取ってください。マヨネーズや食酢などの油脂や酸性のものなどは、長時間放置すると色移り変形・製品表面のひび割れなどが発生するおそれがあります。
- ハンドルはプラスネジで固定されております。本体移動の際、緩みを感じた場合は、ネジの増し締めを行なってください。